

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	教育、昇進、雇用面等、あらゆる場面で差別がない環境を構築し、経営者が積極的に関与している。					5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8			10.2 10.3								16.1 16.2 16.7
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記し整備している					5.1 5.2 5.5					8.5 8.8										16.1	
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	勤務報告書に日々の労働時間を記入し、自己管理を促し長時間労働の防止に取り組んでいる											8.5 8.8										
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者の雇用はされていないが、同じ作業現場等で外国人労働者に対する差別・人身侵害がないことを確認している				4.4							8.7 8.8		10.2 10.3								
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	朝礼時、経営者を含め報告・連絡・相談をする。毎日、経営者による安全パトロールを行い、労働環境の安全・向上に取り組んでいる											8										
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	年一回の健康診断時に、実施機関によるメンタルヘルスも含めた健康指導や、お互いに声を掛け合い助け合う。必要に応じて面接を実施している																					
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	定年後の再雇用、(長野県)社員の子育て応援宣言に登録し、多様な人材が活躍できるよう業務内容、就業時間等を柔軟に対応するように取り組んでいる					5.1 5.5						8.5		10.2 10.3								
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	資格取得を積極的に奨励し、それにかかわる費用は会社負担とし、取得時には奨励金を支給している				4	5.5						8		9								
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	資格取得等、能力、努力によって平等な賃金体制を整え対応している					5.5						8.5		10.2 10.3								
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	働き方改革により計画有給を使い、年休日数を増やし、毎月2回以上連休があるようにする。夏場の熱中症予防に、水分補給用ドリンクを提供し、現場に持参する用になっている											8										
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	長野県3R実践協定を締結し、産業廃棄物の保管などを標識で確定し、数量はマニフェスト伝票等で把握する。事務所や倉庫ではリサイクル分別、減量化に努めている													11.6	12.4		14.1					
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	EA21にて、各エネルギー使用量を毎月チェック・集計し、排出量を把握している										7.3						13					
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	目標値を設定している為、毎月排出量を集計し、目標値と比較し排出の削減に取り組んでいる										7.2 7.3						12.4	13.3				
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	法令で規制されている有害化学物質を把握し、使用する際は適切に取り扱っている					3.9			6.3						11.6	12.4						
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境に配慮した製品、事前準備、施工を行い、悪影響を及ぼす事のない用取組んでいる								6.6										15			
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	3R実践協定締結【04-201038】 産業廃棄物のリサイクル、減量化、再資源化・再生合材等の使用に取組んでいる														12.5		14.1					
		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	使用量を集計し、目標と比較、削減を周知し、できるだけ地下水の使用に努めている。								6.4 6.6													

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21 認証・取得している【2011年10月】			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	エコアクション21「環境経営レポート」や、3R協定にて、環境に対する取組をに開示している。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	事務所屋根、第二倉庫屋根に太陽光発電を設置し、エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	再生合材、循環資源の利用、グリーン製品の優先的調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規制を整備し、社員に周知している																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を排除するよう、周知している																		16	
24		【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	契約等を結び、管理・保護に取り組んでいる										8.2	9								
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	社員の個人情報は施錠された金庫で管理し、限定された者が管理している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	鉱物の取り扱いはない																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引業者、協力業者との定期的な打ち合わせ・会合等において、侵害の防止・認識の共有に努める用取組んでいる					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品使用時に想定されるリスクは、設計図に基づいて施工前調査や、竣工検査時に実施し、安全性の確保に取り組んでいる			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	社内外からの意見をまとめ話し合い、情報交換しながらより良い物やサービスを提供できるように取り組んでいる																9				
30	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境負荷の少ない再生合材、再生資材、省エネルギーの建設重機等使用。事前調査し無駄のない施工に取り組んでいる。							6						12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	災害復旧工事(台風19号等)、会社周り除雪などに取り組んでいる。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工事を行う際は、影響する各家庭に通知を配布し、看板等でも周知している				4							9		11	12		14	15		17				
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	消防団協力事業所認定、ロータリークラブを通じても寄付やポリオ撲滅等、会社周辺の草刈りなどに取り組んでいる				4									11				14	15		17			
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	施工において、地域資材を積極的に使用している(再生砕石等)										8	9			11	12	13							
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	エコアクション21にて経営理念・経営目標を表示している											8	9									17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社員一人一人が法令を遵守している。EA21にて監査あり																					16		
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	各担当者を配置し、管理体制を整備している																						16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	活動内容により、ステークホルダーとの対話、コミュニケーション対応に努め、社内にて情報共有し適切に対応している																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	社内会議により、リスクを話し合い、把握し対策を検討、解決案を整備している																							16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	法令順守義務及び環境に及ぼす影響に対し、現場ごと責任者を置き、対応に取り組んでいる																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	社内に、災害発生時の対応を表示している													9		11			13	13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ													8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）